

要 旨

試験委託者

環境省

表 題

5H-Dibenzo[a,d]cyclohepten-5-one のオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

EDI00001

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」（1984 年）に準拠して実施した。

- 1) 被験物質 : 5H-Dibenzo[a,d]cyclohepten-5-one
- 2) 暴露方式 : 止水式
- 3) 供試生物 : オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間 : 48 時間
- 5) 試験濃度(設定値) : 対照区、助剤対照区 (助剤濃度 ; 96 mg/L) 、0.32, 0.56, 1.0, 1.8, 3.2 mg/L、公比 ; 1.8
- 6) 試験液量 : 100 mL/容器
- 7) 連数 : 4 容器/試験区
- 8) 供試生物数 : 20 頭/試験区 (5 頭/容器)
- 9) 試験温度 : 20±1 °C
- 10) 照明 : 室内光、16 時間明/8 時間暗
- 11) 分析法 : HPLC 法

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質濃度の測定値で設定値の±20%を超えるものがあったため、各影響濃度の算出には測定値（幾何平均値）を採用した。

2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度（ EC_{50} ）： >2.7 mg/L

最大無作用濃度（ $NOEC$ ）： 1.6 mg/L

100%阻害最低濃度（ EC_{100} ）： >2.7 mg/L

3) 48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度（ EC_{50} ）： 1.9 mg/L（95%信頼区間：1.7～2.3 mg/L）

最大無作用濃度（ $NOEC$ ）： 0.96 mg/L

100%阻害最低濃度（ EC_{100} ）： >2.7 mg/L